

市議会だより

83

～みんなにみて星^{ほし}い
「できた!星形のオブジェ」～

雄勝中学校かむろ学級では、「生活単元学習」の授業の中で、正確に作業に取り組める力を伸ばすことを目的に、上記の作品を作成しました。

紙を丁寧に折って30個のユニットを作り、星の形になるように組み立てました。

完成が近づくと、わくわくしました。そして、「できた!」とみんな喜び合うことができました。

「紙の大きさをかえたら?」

「文字の形にするには?」

これからも新たな「やってみよう!」を、新たな「できた!」「すごいね!」につなげていきたいです。



主な内容

- 第3回定例会について
- 議会フォーラム2025について
- 議会改革推進会議の取組について
- 特別委員会の報告について
- 議会のうごき



街をつなぐ、つながる、つなげていく

ちいき本棚

スマートフォン・タブレット用アプリ
「SideBooks」で「ゆざわ市議会だより」がご覧になれます。



「議会フォーラム2025」 その後について

今年度の議員としやべろうマチトーク!! 議会フォーラム2025は、意見交換の中から出されたアイデアや意見をできる限り具体化したという思いの中で、所管する広報広聴委員会で進め、開催いたしました。

本年7月12日(土)に開催した、稲川地域と湯沢地域での意見交換の内容とその後についてお伝えします。



意見交換会は、テーマである「地域の未来、わたしたちのアイデアで動かそう」に沿って予め持ち寄っていたアイデア等をもとに、各会場で次のとおり進められました。

「グループ活動」

アイデアの交換とグループ内で集約

「情報共有」

全体で意見の共有、共感する
アイデア等に参加者同士で投票

「全体活動」

投票の多かったアイデアの具体化
に向け深掘り・問題点等の洗出し



稲川会場では・・・

- ① SNSの発信(発信元を作る、地域おこし協力隊の更なる活用)
- ② 中学・高校生を含めた、多世代が集う場所を作る

湯沢会場では・・・

- ① 皆が集える場所を設ける
(旧青少年ホームのような)
- ② eスポーツの普及を!!

その結果、右の意見が各会場で代表となったアイデアであります。このほかにも、「住民が来訪者と交流するイベント」や「若者ミーティングの拡大」「若者応援支援金の創設」など、たくさんの貴重なアイデア・意見をいただくことができました。これらは、議員の所属する各常任委員会などが調査・審査する際の参考資料として、共有しています。本当にありがとうございました。



広報広聴委員会では、意見交換会終了後、ふりかえりの委員会を開催し、報告書を作成しました。



あわせて、当初の目標であった意見交換会でのアイデア等の実現に向け、本市議会が理想とする政策形成のイメージに沿って、議会改革推進会議に、議題提案書を提出することとしました。(下段、写真参照)
これにより、今回の意見交換会の内容が、議会活動の中で話し合われていくこととなります。

議会のaction

- ①について (左ページ参照)
若い世代や女性が活躍しやすい環境の整備に関する提言書へ

産業建設常任委員会 (所管事務調査) 「eスポーツについて」



8/25 調査の様子 まずは体験するところから

このうち①の内容については、今定例会での政策提言にも一部組み込まれました。また、②については、所管常任委員会についての調査がされています。

- ② eスポーツの普及について
① 多世代が集う場所の
創出について

今回、議長に提出した議題提案書には、2つの意見交換会の会場においての代表意見について、広報広聴委員会で整理し次の事項を議題として提出しました。



藤田委員長から
提案書を議長に提出

議会改革推進会議の取り組みから

議会改革推進会議とは

市民との意見交換会や地域での活動、請願・陳情など、様々なご意見を参考としながら政策テーマを決定し、政策立案・政策提言を積極的に実施していくための仕組みです。

教育民生 常任委員会が 政策提言書を 提出しました

9月22日第3回定例会最終日、湯沢市議会基本条例に基づき設置した議会改革推進会議の取り組みの成果として、教育民生常任委員会から政策提言書を佐藤一夫市長と武石睦教育長へ提出しました。



高橋議長が提言書提出について説明しました▼



若い世代や女性が活躍しやすい環境の整備に関する提言書

- 1 女性の生き方に寄り添うまちとして
- ニーズ把握と情報発信を
- 起業しやすい環境の整備を
- 女性に寄り添った環境の整備を



2 若者・地域が、自分らしく輝けるまちへ

- ニーズ把握と連携構築に向けた準備を
- 持続的な財政基盤の検討を
- 大学等との関係構築を

3 誰もがイキイキと活動できる場として

- 湯沢駅周辺複合施設内のオープンスペース確保を
- 湯沢駅周辺の複合施設でのイベントづくりを



部活動の地域移行についての提言書

- 1 生徒と保護者の理解促進に寄り添う対応について
- 丁寧な情報発信と不安の払拭を



2 少子化による部員減少への対応について

- 活動基盤の強化による持続可能な体制づくりを

3 活動環境の充実と多様な選択肢の提供について

- 柔軟で多様な活動形態の実現を



市長と教育長から一言

【佐藤一夫市長】

少子高齢化・人口減少を最大の課題と考え、施策に取り組んでいくところです。

この提言書には具体的な施策例についても記載していただいております。各施策に反映させていきたいと考えております。



【武石睦教育長】

部活動の地域移行については重要な課題の一つと捉え、日々取り組んでいるところです。

引き続き、生徒ファーストを念頭に今後も取り組んでいきたいと考えております。

提出した提言書はこちら
からご覧いただけます▼

提言書提出の様子はこちら
からご覧いただけます
(YouTubeチャンネル)▼



議 案 審 議

8月29日から9月22日までの25日間の会期で第3回定例会が行われました。本定例会では、人事案件や条例の一部改正、補正予算など議案、陳情について審議しました。9月4日に行われた一般質問では5人の議員が市政を問いました。

人事案件

●人権擁護委員の任命

井上 美智代 (再任)
後藤 アイ (再任)



条例の一部改正

●湯沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について

育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律等の改正に伴い、仕事と生活の両立支援のための措置を講じる必要があるため、所要の改正を行うもの

●湯沢市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の施行により、部分休業制度において1日の勤務時間の全部又は一部について勤務しないことを選択できるようにする等の改正を行うもの

●湯沢市障害者支援施設条例の一部改正について

施設利用者の高齢化、重度化に伴い、介護施設や医療機関への移転などにより、入所者が減少していることから利用定員を見直すもの



児童生徒用パソコンの購入

●児童生徒用パソコン計680台

・契約金額 4031万7千200円
・契約相手 秋田県GIGA2・OR7C調達
共同企業体 代表構成員
株式会社アイネックス



財産の処分

●成沢工業団地

・土地の所在 岩崎字袖森合14番1ほか
・土地の地積 5万5千645・97㎡
・契約金額 3億726万5千920円
・契約相手 Orbray株式会社
・売却の目的 工場等の建設用地



◆ 関係私企業との請負契約などの状況 ◆

湯沢市議会議員政治倫理条例等に基づく議員関係私企業との請負契約等及び請負単価契約の状況について、市長から報告がありましたので次のとおり公表します。

◆関係私企業との請負契約など

- 1 請負契約等の状況 (1件あたりの額が30万円を超えるもの)
令和7年5月1日から令和7年7月31日までに締結したもの 該当なし
- 2 請負等単価契約の状況 (契約期間終了後における支払総額が30万円を超えるもの)
令和7年5月1日から令和7年7月31日までに締結したもの 該当なし

令

和

7

年度

一般会計 6億2,505万9千円の増額
(補正後の予算総額は、321億7,638万4千円になります)

特別会計 5,146万5千円の増額
(補正後の予算総額は、119億6,067万6千円になります)

◆ 補正予算の主な事業 ◆

【補正予算 第3号】

▽湯沢地域包括支援センター業務委託準備経費
(長寿福祉課) 627万8千円

令和8年度から湯沢地域包括支援センター業務を委託するための準備に係る経費の追加

▽介護保険施設等物価高騰対策補助金
(長寿福祉課) 620万3千円

米価等の高騰に伴う介護保険施設等の負担軽減を図るため、介護保険施設等の食材料の購入費に対して補助するための経費の追加

▽予防接種事業
(健康対策課) 1,482万9千円

带状疱疹及び風しんの予防接種において、被接種者の増加見込みに係る経費の追加

▽物産振興支援事業
(商工課) 422万6千円

第148回秋田県種苗交換会において、日本酒の販売促進等を目的とするイベントを開催するための経費のほか、県外での物産展及び商談会を開催するための経費の追加

▽観光地利便性向上可能性調査
(観光・ジオパーク推進課) 124万9千円

小安峽大噴湯を訪れる観光客の利便性向上を図るため、移動負担を軽減する設備の設置を検討するための経費の追加

【補正予算 第4号】

▽企業誘致対策事業
(商工課) △410万1千円

成沢工業団地造成工事の工事費確定に伴う経費の減額

▽営農型太陽光発電モデル支援事業費補助金
(農林課) 132万1千円

クリーンで持続可能な農業の推進を図るため、営農型太陽光発電モデル事業に対して補助するための経費の追加

《各会計補正予算》

会 計 名		今回補正予算増減額
一 般 会 計		6億2,505万9千円
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険	259万9千円
	後 期 高 齢 者 医 療	303万3千円
	介 護 保 険	3,103万9千円
	養護老人ホーム愛宕荘	727万9千円
	皆 瀬 更 生 園	303万3千円
	湯 沢 財 産 区	138万1千円
	院 内 財 産 区	164万3千円
	秋 ノ 宮 財 産 区	145万8千円

◆ 議員特別研修の実施状況 ◆

湯沢市議会では、市政全般の課題や市民の意見、要望などを的確に把握し、自己の能力を高めようとする議員の資質向上と豊かなまちづくりに寄与することを目的に『湯沢市議会議員特別研修実施要領』を定め、議員を研修に派遣しています。議員自ら、スケジュールを組み立て、研修内容を選択し、取り組んでいます。

4月～9月までの実施状況は、下記のとおりです。

月 日	議 員 名	研 修 内 容	研修先(主催者、会場)	派遣経費
6月25日 ～26日	寺田 純二	人口減少対策 地方創生 特別研修 ・人口減少を克服する戦略 ・人口減少に対する方策	地方議員研究会 リファレンス西新宿大京ビル	受講料: 30,000円/人 旅 費: 48,810円/人
7月22日 ～23日	小田嶋秋一	財政のプロから学ぶ基礎研修 ・歳入の基礎、ふるさと納税と自治体財政 他 ・歳出の基礎、財政課の査定から学ぶ 他	地方議員研究会 リファレンス西新宿大京ビル	受講料: 30,000円/人 旅 費: 50,320円/人
8月21日 ～22日	大山 豪	議員力アップ特別研修 ・人事制度基礎研修① ・事制度実践研修②	地方議員研究会 リファレンス西新宿大京ビル	受講料: 30,000円/人 旅 費: 49,440円/人

令和7年 第3回定例会 議決結果一覧表

令和7年
第3回定例会

○提出議案(23件)／8月29日、9月22日上程 9月22日議決

▼付託省略(2件)

番 号	件 名	議決結果
議案第78号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同 意
議案第79号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	同 意

▼総務財政常任委員会 審査(2件)

番 号	件 名	議決結果
議案第80号	湯沢市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第81号	湯沢市職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	原案可決

▼教育民生常任委員会 審査(2件)

番 号	件 名	議決結果
議案第82号	湯沢市障害者支援施設条例の一部改正について	原案可決
議案第83号	児童生徒用パソコンの購入について	原案可決

▼産業建設常任委員会 審査(1件)

番 号	件 名	議決結果
議案第96号	財産の処分について	原案可決

▼予算決算常任委員会 審査(13件)

番 号	件 名	議決結果
議案第84号	令和7年度湯沢市一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第85号	令和7年度湯沢市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第86号	令和7年度湯沢市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第87号	令和7年度湯沢市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第88号	令和7年度湯沢市養護老人ホーム愛宕荘特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第89号	令和7年度湯沢市皆瀬更生園特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第90号	令和7年度湯沢市湯沢財産区特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第91号	令和7年度湯沢市院内財産区特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第92号	令和7年度湯沢市秋ノ宮財産区特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第93号	令和6年度湯沢市一般会計・特別会計歳入歳出決算認定について	認 定
議案第94号	令和6年度湯沢市水道事業会計未処分利益剰余金処分及び決算認定について	原案可決 及び認定
議案第95号	令和6年度湯沢市下水道事業会計未処分利益剰余金処分及び決算認定について	原案可決 及び認定
議案第97号	令和7年度湯沢市一般会計補正予算(第4号)	原案可決

○陳情(1件)

▼教育民生常任委員会 審査(1件)

番 号	件 名	議決結果
陳情第57号	ゆたかな学びの実現及び教職員定数改善並びに義務教育費国庫負担割合引き上げをはかるための、2026年度政府予算に係る意見書採択の陳情について	採択

○決議案(2件)

番 号	件 名	議決結果
決議案第1号	「若い世代や女性が活躍しやすい環境の整備に関する提言書」提出に関する決議	原案可決
決議案第2号	「部活動の地域移行についての提言書」提出に関する決議	原案可決

○意見書案(1件)

番 号	件 名	議決結果
意見書案第2号	ゆたかな学びの実現及び教職員定数改善並びに義務教育費国庫負担割合引き上げを求める意見書	原案可決



人を呼び込めるまち

- ◇どうなる 道の駅おがち
- ◇どうする 公共交通
- ◇どうなる 小安峡大噴湯
- ◇どうなる 湯沢の観光

わた なべ まさ あき

渡部 正明 議員

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル

一般質問の動画をご覧になれます。



◆**どうなる 道の駅おがち**

質問 道の駅に目玉として「見えるトイレ」の設置を提案するが所見を伺う。

【答弁】 道の駅は国土交通省の道路関連施設であることから市有施設を含む道の駅区域内に設置するトイレは、利用される方が安全・安心に使用できる機能を最優先に設置すべきと考えており、誘客効果を優先した「見えるトイレ」の設置には十分な検討が必要と考える。

◆**どうする 公共交通**

質問 日中のスクールバスを活用できないか検討をしたのか伺う。

【答弁】 スクールバス整備には国庫補助金を使っているため、スクールバス以

外の使用には制限があり、以前から提案は受けているが、詳細な検討まで至っていない。

◆**どうなる 小安峡大噴湯**

質問 誰でも安全に大噴湯を体感できるように、エレベーター等の設置が必要と思われるが所見を伺う。

【答弁】 エレベーター等の設置が自然環境や景観に与える影響を十分に調査・検討する必要があるが、今年度に専門業者の調査を受けて設置に係る法令等の諸条件や設備の概要、設置工事費、維持管理費、安全性、収益性などを確認して整備の可否を検討する。

◆**どうなる 湯沢の観光**

質問 地域の観光スポットを整備して

ひとこと

地域にある素晴らしい物産・観光資源を活用して湯沢を元気に



活用することについて伺う。（例えば三途川バンジージャンプ、川原毛地獄巡り、女滝沢原生林散策等）

【答弁】 民間事業者等と情報共有し、本市ならではの観光スポットを活用したアクティビティやツアー開発に努める。

一般質問



9月4日の本会議では一般質問に5人の議員が登壇し、活発な議論を展開して市政全般についていただきました。

各議員の一般質問の様子を、ユーチューブ動画でご覧いただける二次元コードを掲載していますので、ぜひご視聴ください。

議会傍聴はどなたでもご来場いただけます

当日の簡単な受付でどなたでも傍聴できますので、お気軽にいらしてください。





労働者不足について問う

- ◇労働力不足を補う外国人労働者について
- ◇本市の外国人登録者の状況について
- ◇湯沢駅周辺複合施設整備事業について
- ◇介護予防の必要性について
- ◇市長が目指す本市のビジョンについて

湯沢市議会
YouTubeチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



たか はし とおる
高橋 達 議員

◆労働力不足を補う外国人労働者について

質問 外国人雇用を積極的に進める場合、外国人及びその雇用者に対してどのような支援策が考えられるか伺う。

答弁 外国人労働者の方には、相互理解が得られる様なコミュニケーションの手法や生活面でのサポート。雇用者には、各種研修費用に対する助成など受け入れ体制整備への支援などが必要であると考えている。

質問 市内に多国籍の外国人労働者が増えた場合、市民が不安を感じないような具体的な対策等を伺う。

答弁 相互理解の為のコミュニケーションを図る活動が有効であると考え



高齢者福祉と熱中症対応を問う

- ◇今後の高齢者福祉について
- ◇情報発信力と市ホームページの強化について
- ◇エアコンのない公共施設の熱中症対策について

湯沢市議会
YouTubeチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。



てら た じゅん じ
寺田 純二 議員

◆今後の高齢者福祉について

質問 増加すると想定される買物弱者への支援についてどのように検討しているか伺う。

答弁 市内のスーパーマーケット・宅配事業者等の移動販売や食材配達など買物支援、配達の際、民間事業者と見守り支援協定に基づき、見守り支援を行っていただいているほか、介護サービスを利用する方は、介護事業所で生活状況を聞き取り、購入頻度を相談しながらヘルパーによる買物支援が実施されている。社会福祉協議会では、地域の有償ボランティアにより、依頼に応じ購入した品物を自宅に届けたり買物の付添いをするといったものもある。

る。多文化共生意識の啓蒙や交流の場創出に係る支援などを行っていきたい。

◆湯沢駅周辺複合施設整備事業について

質問 市民から賛否意見があるが、どのように答える考えか伺う。

答弁 公共施設の複合化は将来的な公共機能を維持・最適化する上で重要な取組であり、個別に施設整備する場合に比べ大幅な財政縮減が図られることから引き続き丁寧な説明を行っていく。

◆市長が目指す本市のビジョンについて

質問 次期総合振興計画で目指す市長

り、ニーズに合った買物支援が実施されている。今後は、有償ボランティアサービスが大変重要であると考え、制度の充実に向けた支援を行っていく。

質問 介護予防の推進・強化についてどのように取り組んでいるのか伺う。

答弁 社会参加や社会的役割を持つことが介護予防につながるため、介護予防サポーターの養成等を行い、外出機会の促進・閉じ籠もり防止のため、高齢者の身近な地域において社会参加が可能となるような通いの場を増やしていく。

◆エアコンのない公共施設の熱中症対策について

質問 公共施設で運動をする団体から

ひとこと

駅前複合施設が市民にとって必要で誇れる施設であることの周知を！！



答弁 現状を的確に分析し、市民の皆様と話し合いながら、未来への備えや新たな価値の提供により「湯沢に住んでよかった。生まれてよかった。」と幸せを実感できるまちづくりを進め、市民の皆様と共有できる将来像を定めた。

の本市のビジョンを伺う。

ひとこと

安心・快適な地域社会の実現を目指します！



答弁 施設ごとの利用実態に応じ空調対策の必要性や環境改善策について検討するとともに、防災・避難所活用的一面からも必要な財源を確保しつつ、湯沢市公共施設保全計画との整合性を図りながら進めていく。

任期中の思いを込めました！

◇市政運営について
◇産業団地について
◇インフラ整備の状況について
◇湯沢市スポーツ施設整備基本計画について

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。

かとう しょうし
加藤 昭嗣 議員

◆**市政運営について**
質問 危機的な状況にある本市の出生数について伺う。
【答弁】 令和6年度は84人で（湯沢地域72人、稲川地域3人、雄勝地域8人、皆瀬地域1人）、合計特殊出生率は0.68である。
質問 本市の少子化の要因の一つである婚姻数を高める取組について伺う。
【答弁】 結婚サポート事業で結婚相談所利用の初期費用と年会費の二分の一を、また、秋田結婚支援センターの入会金1万円を助成している。
◆**産業団地について**
質問 本市の重要な資源で、再生可能エネルギーである地熱を最大限に活用した産業団地の整備の可能性について伺う。

◆**消防防災について**
質問 高齢化が加速する状況に消防団員の確保をどのように進めていくのか伺う。
【答弁】 状況に応じた部や班の統廃合を行い、年齢や性別に関わらず地域防災に貢献できる機会を提供し、若年層や女性団員、機能別団員の確保に努める。
質問 地域防災力を向上させるために消防団と自主防災組織の連携をどのように進めているのか伺う。
【答弁】 日頃の防災訓練において、お互いの組織が担う役割と強みを理解し、消防団の訓練指導力と、自主防災組織の地域密着性を生かした連携に焦点を当てた取組を推進する。
◆**インフラ整備の状況について**
質問 他の自治体で発生した道路の陥没や水道管の破裂など、本市での発生可能性と対策について伺う。
【答弁】 本市の下水道管渠は最大内径0.9mで、八潮市で陥没事故の原因となった大口径の管渠はないことから大規模に道路が陥没する可能性は低い。腐食の恐れが大きい箇所は5年に1回行う法定検査と30年を超える管路も計画的な点検を実施し安全性の確保に努めている。

ひとこと
 少子化が急激に進んでいます！常に危機意識を持って市政に臨みたい。

◆**湯沢市スポーツ施設整備基本計画について**
質問 熱中症対策として、学校の体育館にエアコン設置の検討について伺う。
【答弁】 現在整備計画はないが、今後情報を収集しながら検討していく。

市民生活への影響を問う！

◇猛暑、少雨の影響と対応について
◇消防防災について
◇DX推進体制について
◇書かない窓口について

湯沢市議会
ユーチューブチャンネル
一般質問の動画をご覧になれます。

かしわ ぼら ひさし
柏原 久寿 議員

◆**猛暑、少雨の影響と対応について**
質問 今夏の少雨による農業への対応について伺う。
【答弁】 水稲や野菜、果樹など様々な農作物の生育に影響があると考える。渇水による品質低下を防止するため、取水の確保に係るポンプ等の購入や借上げ、燃料費、井戸の掘削費用にに対し助成事業を新設した。
質問 水道未普及地域への影響と今後の対策について伺う。
【答弁】 渇水の影響で井戸水が枯れたとの連絡には、緊急措置として応急給水袋を配備し給水支援を行った。今後も地域の実情に応じた飲用水の確保支援に努める。

◆**書かない窓口について**
質問 本格稼働の時期と市民への周知について伺う。
【答弁】 令和9年度末を予定しており、本格稼働にあたっては、広報紙、ホームページ、SNS等を活用し、市民の皆様へ丁寧な周知案内、説明を行っていく。

ひとこと
 いつでも安全・安心な市民生活を!!

総括質疑

9月9日、令和6年度の決算について、予算決算常任委員会の総括質疑が行われ、湯和会・公明、政和会、湯沢政策研究会、3会派4名が質疑を行い、令和6年度各予算の決算の内容についてたどしました。ここでは、質疑の内容の一部を抜粋して掲載します。



「湯和会・公明」
佐藤 愛子 委員



■市税の不納欠損額及び収入未済額の状況について

質疑 今後の滞納防止策について伺う。

答弁 督促状の送付、文書による催促納税相談などにより未納者の経済的状況などを把握した上で個々の事情に応じた対応をとっていく。

■税外収入の不納欠損額及び収入未済額の状況について

質疑 学校給食費の未納件数と対応方針について伺う。

答弁 令和6年度末の未納件数は児童生徒の実人数として52人、世帯数として31世帯。未納者に対しては、文書や電話、訪問による催告を行っており、今後も市の債権管理マニュアルに基づき催告を行い、未納解消に向けて対応していく。

質疑 催告状に関して段階的に色

を変え、警告している自治体があるが、当市ではどうか伺う。

答弁 特段色分け等は行っていないが、今後検討させていただく。

■空家等対策事業について

質疑 所有者等が不明で損傷が激しい空家への対応について伺う。

答弁 所有者や管理者がおらず管理不全となり、周辺への悪影響や危険を回避する必要がある空家については、庁内の関連部局が連携して対応している。

「湯和会・公明」
高橋 達 委員



■令和5年9月に3常任委員会から提出された「提言書」について

質疑 提出された提言書について、どのように取り扱われているのか伺う。

答弁 事業執行において工夫できる部分がないか、新規事業として予算化できる内容がないか等関係する課所において検討し対応して

いる他、対応経過についても確認を行っている。

◆「地域防災力の向上に関する提言」については、社会構造が変化していく中、地域住民同士の支え合いや多様な主体による支え合いにより、安心して暮らすことができる地域や社会の実現を目指す地域共生社会の理念にも通ずるものと受け止めている。

◆「少子化対策に関する提言」については、住み方の支援について今年度から新たな住宅取得支援制度を創設し、働き方の支援は、企業訪問等を活用し各企業に男女ともに働きやすい環境づくりへの協力をお願いしている。過ごし方の支援は今後も各種ニーズの把握に努めていく。

学校教育で選ばれる教育の充実については、関係機関及び団体と共に実施に向けた協議を進めている。

◆「ゆざわジオパークに関する提言書」については、第3次ジオパーク構想における目標・行動計画ごとのKPI導入について令和5年度中に内容を検討し、目標年度を令和9年度として7項目の指標の設定を承認いただいた。

職員の長期的配置等について

は、ジョブローテーションを行っている。職員の間にも取り入れ配置している。新しい構想に対応した組織機構については、行政課題が庁内の複数課所に及んでいるため一体的に対応する組織体制の確立を図っていく。

教育旅行誘致の推進については、県発行ガイドブックへ掲載し、また県内4つのジオパークで発行する冊子でもゆざわジオパーク

「政和会」

沓澤 正雄 委員



■地域自治組織支援事業について

質疑 地域活動推進について、各地区組織が実施した特色を生かした新しい取組の主な内容と支援経費の算定基準及び支援効果について伺う。

答弁 主な内容は、「コミュニティ」広場の芝生整備などの環境整備事業が4件、健康体操や料理教室などの交流事業が7件、地域

クの学習を紹介し、推進している。

ゼロカーボンの取組を積極的に進めることについては、魅力のある紹介をすることで本市のゼロカーボンの取組につながるよう庁内関係各課と連携し、協議会構成団体の積極的な参画も促していき

活動に若い世代の意見を聞く若者ミーティング開催などの研修事業が3件である。

支援経費の算定基準は、懇親会費や参加者への謝礼、景品等の購入費などを除き、地区の特色を生かした計画的な事業に交付し、上限額は30万円である。支援効果としては、多くの自治組織が「イベントを実施し交流が深まった」、「新たに若者団体が夏祭りに出店し盛り上げてくれた」、「地域のPRとなった」など、地域の活性化に繋がったものと考えている。

■緑風荘大規模改修事業について

質疑 浴槽が改修前よりも狭くなったとの苦情の声や新設したサウナも、他の地区と比較し狭いと

の声があるが、実情について伺う。

答弁 今回の改修工事では、限られたスペースで、狭かった脱衣所の解消やサウナ・水風呂を新たに設置したこと、平成14年に建築した浴槽より狭くなっている状況である。また、サウナ室の面積は4・32平米であり、ほとと館の3・84平米よりも広く、室内が2段となっており、大人6人程度が利用できる広さである。

■質疑 利用人数や客層等の変化について伺う。

答弁 利用人数は、令和5年度が1日平均131人に対し、今年度7月末現在では156人。客層の変化は、料金区分が大人となる中学生以上65歳未満割合が、令和5年度の21%に対し、今年度7月末現在では28%に増加している。



▲交付金事業で開催の若者ミーティングの様子

「湯沢政策研究会」
藤田 健志 委員



■湯沢駅周辺複合施設等整備事業について

質疑 工事の進捗状況を伺う。

答弁 地中障害物等の影響により、工期は3ヶ月延長となり、開館時期は令和8年11月下旬にずれ込む見込みである。

■質疑 民間収益施設誘致の進捗状況について伺う。

答弁 複合施設1階にカフェを整備し、隣接する余剰地には飲食施設等の誘致を進めている。脈のあるところトップセールスしたが、敷地や人口規模などから難しい現実もある。チェーン店などもチャンスがあれば進めていきたい。

■観光情報発信事業について

質疑 宿泊施設が不足しており、ビジネスマンも他市に宿泊する現状である。宿泊施設誘致の活動について見解を伺う。

答弁 チャンスががあれば誘致活動を展開していきたい。

次世代に残したいホワイトな湯沢市議会の あり方に関する特別委員会 最終報告を行いました

次世代に残したいホワイトな湯沢市議会のあり方に関する特別委員会は、令和6年7月臨時会において設置されました。委員会の会議は、令和6年7月30日から今年9月12日まで12回開催され、調査結果を柏原久寿委員長が令和7年第3回定例会において報告しました。

なお、最終報告をもって調査が完了したため、同特別委員会は終了しました。

■委員会付託事項

多様性、包摂性、働きがい、働きやすさなど、次世代に残したい湯沢市議会のあり方に関する事項

【特別委員会】

委員長	柏原久寿
副委員長	石川隆一
委員	大山豪
委員	寺田純二
委員	高橋達
委員	加藤昭嗣
委員	渡部正明

■調査結果

次の事項について報告・提案しました。

1 持続可能な湯沢市議会の行動指針（ホワイトコード）について

中間報告にて提案した「議員の資質向上」「会議等における貢献度評価」「議会の品位保持」「議会の働き方改革」「事業量の適正化」の5項目からなる行動指針（通称ホワイトコード）の実行に向けて、議員の資質向上のため「財政」や「政策立案」に関する研修の実施や、会議等における議員間討議の充実、議会の品位保持のための研修等を実施すること。

また、議会の働き方改革を進め、職員から選ばれるホワイトな職場づくりを目指すこと。

2 多様な人材の参画に向けた環境整備について

(1) 本市議会において、女性や若者の参画が限定的であり、多様な視点が政策に十分に反映されにくい状況がある。子育て世代や介護等の家庭事情がある方でも活動しやすい柔軟な議会運営とするため、議会活動環境の整備を具体的に検討すること。

(2) 社会保障制度

現在、国において地方議員の厚生年金加入について検討の動きがあることから、その状況を注視しつつ、その他の社会保障制度についても適宜検討すること。

(3) 議員報酬

議会の持続可能な運営、多様性の確保、議員活動の更なる充実を図るために議員報酬額の適正化が必要であるとの中間報告を踏まえ、議長から市長へ議員報酬の見直しについて申し入れをした。市長が特別職報酬等審議会へ議員報酬額改定を諮問したところ、改定額は妥当であるとの答申であったため、令和7年第2回定例会に議員報酬条例の改正案が提出された。条例案は原案どおり可決され、令和7年11月1日から施行される。

(4) 政務活動費

中間報告を踏まえ、次の議員の任期が始まってから改めて政務活動費の額及び交付方法等について検討する。



柏原委員長が議長に報告書を提出しました。

～ 市民に身近で信頼される開かれた議会づくりを進めるために ～

議会運営委員会 行政視察報告 6月30日(月)～7月1日(火)

石川県加賀市議会 「議会改革の取組について」

「政務活動費について」

加賀市議会は、議会改革の取組を積極的に行い、「地域経営のための議会改革度調査2024」では総合ランキング10位の評価を受けている。

また、本市議会では特別委員会の中間報告で、市政課題に迅速に対応するため政務活動費の増額を提案している。

議会改革の先進事例や政務活動費による活動を調査するため、行政視察を行った。

加賀市議会は、PPDCAサイクルにより、政策条例の制定、政策提言、市民との意見交換会など、議会や委員会が行う活動について進行管理、振り返り、評価、次の目標設定を行っていた。

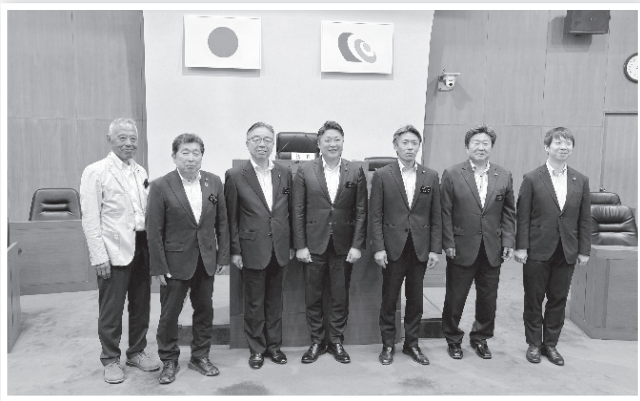
政策条例については委員会が中心となっており、これまで9つの政策条例を制定していた。

議員定数は本市議会と同じであるが、常任委員会を3つから2つに再編していた。その経緯は再編前の各常任委員会の定数では重要な案件を審議する上で活発な議論

を行うことに限界があるとの意見が顕在化したためであった。

政務活動費の制度に関しては、加賀市議会は会派に所属している議員に対しても、個人に交付すること、前払いで交付すること以外は本市議会とほぼ同じであった。

1人あたり月額8万円が交付され、議員個々の活動を含む調査研究、情報発信等に使用されていた。今後の活動において加賀市議会の取組を参考にしたい。



申し込みによる

出張!! なんでも意見交換会を開催しました

■湯沢雄勝通所介護ネットワーク×教育民生常任委員会

「湯沢市における通所介護、介護予防事業（総合事業）について」の意見交換会が7月15日開催されました。教育民生常任委員会を中心に、所属の委員会を問わず議員が参加しました。

本市の高齢化率は40%を超え、医療福祉や介護予防の取り組みは地域の存続に関わる重要な問題です。

介護事業はもちろんであります。介護予防事業を充実させること

この重要性を再認識し、今後進めるべき方向性を確認することができました。なお、この意見交換会を踏まえ、第3回定例会の一般質問において、2名から関連する質問がされました。



■湯沢観光ガイドの会×産業建設常任委員会

「本市の観光について」の意見交換会が9月11日開催されました。

入したくてもしづらい状況にあります。そのため、駅周辺でお土産や名物を集約して販売できる観光拠点施設の整備や、購入したいお土産が一目で分かる「お土産マップ」の作成などについて、意見交換が行われました。



議会のうごき

7月・8月・9月

- 7月2日 7月期月イチ📺オンラインミーティング
 7月3日 湯沢雄勝広域市町村圏組合議会臨時会
 7月9日 教育民生常任委員会所管事務調査、教育民生常任委員会委員協議会
 7月12日 議会フォーラム2025
 7月15日 出張!!なんでも意見交換会(教育民生常任委員会)
 7月16日 広報広聴委員会
 7月17日 令和7年度第1回秋田県市議会議長会定例会(男鹿市)
 7月29日 広報広聴委員会
 7月31日 教育民生常任委員会委員協議会、湯沢駅周辺複合施設整備事業に係る意見交換会、次世代に残したいホワイトな湯沢市議会のあり方に関する特別委員会
 8月1日 8月期月イチ📺オンラインミーティング
 8月7日 宮城県大崎市議会行政視察受入れ
 8月14日 全員協議会、議員互助会役員会
 8月15日 湯沢市戦没者追悼式、湯沢市二十歳を祝う会
 8月18日 第2回議会改革研修会、次世代に残したいホワイトな湯沢市議会のあり方に関する特別委員会
 8月20日 湯沢市雄勝郡市町村議会議員交流会(東成瀬村)
 8月25日 産業建設常任委員会所管事務調査、議会運営委員会
 8月27日 全国市議会議長会研究フォーラムin札幌(札幌市)
 8月29日 本会議(開会)、教育民生常任委員会、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会委員協議会
 9月1日 湯沢雄勝広域市町村圏組合議会臨時会、9月期月イチ📺オンラインミーティング
 9月2日 本会議(質疑・付託)、議会改革推進会議全体会
 9月4日 本会議(一般質問)
 9月5日 次世代に残したいホワイトな湯沢市議会のあり方に関する特別委員会
 9月9日 予算決算常任委員会(総括質疑)、第3回議会改革研修会
 9月10日 予算決算常任委員会分科会(決算審査)
 9月11日 予算決算常任委員会分科会(補正予算)、総務財政・教育民生・産業建設常任委員会、教育民生・産業建設常任委員会委員協議会、出張!!なんでも意見交換会(産業建設常任委員会)
 9月12日 次世代に残したいホワイトな湯沢市議会のあり方に関する特別委員会
 9月17日 予算決算常任委員会全体会、全員協議会、議員全員協議会、議会改革推進会議全体会、教育民生常任委員会、議員互助会役員会、地熱利用調査促進議員連盟役員会、湯沢市森林・林業・林産業活性化推進議員連盟役員会
 9月19日 議会運営委員会
 9月22日 本会議(閉会)、予算決算常任委員会全体会、産業建設常任委員会、議員全員協議会、議員互助会臨時総会、地熱利用調査促進議員連盟臨時総会、湯沢市森林・林業・林産業活性化推進議員連盟臨時総会
 9月30日 新潟県見附市議会行政視察受入れ

議長交際費(7月・8月・9月)

支出区分	内 容	件数・個数	金額(円)
会費	秋田県市議会議長会定例会出席者負担金 ほか	9	114,000
賛助	七夕絵どうろうまつりコンクール協賛金	1	10,000
接遇	宮城県大崎市議会来湯時の歓迎酒代	1	1,480
合計		11	125,480

※各項目の詳細については、市ホームページをご覧ください。

■ご意見等をお寄せください。

- 湯沢市議会に対してのご意見・ご質問などのようなことでも結構です。寄せられた内容に関しては、議会活動の参考とさせていただくほか、市議会だよりやその他の媒体で紹介させていただく場合があります。

提出方法

郵 送：〒012-8501

湯沢市議会事務局 宛(住所不要)

FAX：0183-72-3780

メール：gikai@city.yuzawa.lg.jp

※ 右のQRコードから入力フォームでも提出できます。



12月定例会の日程(予定)

12月2日	本会議 開会(議案上程、提案理由説明)
12月4日	本会議 (議案質疑・付託、請願・陳情付託)
12月8日	本会議 一般質問
12月9日	本会議 一般質問
12月10日	(一般質問 予備日)
12月11日	常任委員会・分科会
12月12日	(常任委員会・分科会 予備日)
12月16日	予算決算常任委員会(全体会)
12月19日	本会議 (採決) 閉会

※日程については変更になる場合がありますので、ご了承ください。

■請願・陳情の提出締切は11月25日(火)午後5時

■議会傍聴について

- 本会議や委員会は当日の受付で、どなたでも傍聴することができます。開催当日、市役所本庁舎4階の議会事務局窓口までお越しください。

■議会中継について

- 本会議の様子を湯沢市議会YouTubeチャンネルでインターネット配信(ライブ・録画)をしていますのでご覧ください。



秋田県湯沢市議会

YouTubeチャンネル



編集後記

前回の「ゆざわ市議会だより」から、表紙を市内中学生の絵画や写真などの作品に変更し、構成や配色についても工夫し、一人でも多くの皆様に、手に取っていただけるようリニューアルしました。見やすさの追求だけではなく、老若男女問わず、もっと議会を身近に感じてほしいということと市政にもっと関心を持っていただきたいという想いがあります。

私たち議員の仕事は、市民の皆様の声の一つでも多く市政に届け、それを実現に繋げることであります。議会運営も、さらに充実させていきたいと感じる今日この頃です。

(藤田 健志記)

広報広聴委員会

委員長 藤田 健
 副委員長 小田嶋 秋
 委員 宮原 純
 委員 寺田 愛
 委員 佐藤 達
 委員 高橋 子